

## 日本サニテーションコンソーシアム（JSC）運営委員会（第6回）が開催されました

4月10日、平成25年度日本サニテーションコンソーシアム（JSC）運営委員会（委員長大垣眞一郎 東京大学名誉教授）がJSC第一事務所（一般財団法人下水道事業支援センター）で開催されました。

JSCは、アジア・太平洋地域における水のナレッジハブ・ネットワークの衛生分野のハブ組織サニテーション・ナレッジハブとして、平成21年10月に環境省、国交省の支援を受け発足し、（一財）日本環境衛生センター、（公財）日本環境整備教育センター、（一財）下水道事業支援センター、（公社）日本下水道協会および下水道事業団の5機関で構成され、アジア・太平洋地域の衛生状態の改善のための活動を行っています。

会議では、JSCの平成24年度事業実施結果が報告され、また平成25年度事業計画が審議され了承されました。平成24年の活動内容については、JSC河井事務局長が、1）ネットワーキング、2）情報収集、3）知識の普及と情報共有、4）国際援助機関への支援に関する具体的な説明を行いました。

運営委員会の各委員、またオブザーバーで出席されました環境省浄化槽推進室 松田企画官と国土交通省下水道部 岡久部長から、JSCの今後の活動について多くの提言とアドバイスが寄せられました。

当教育センターからは入山理事長の代理として佐々木理事が出席しました。



会議の風景